

清水海岸・静岡海岸で「安倍川総合土砂管理の出前講座」を開催しました！

静岡土木事務所では、平成29年6月24日（土）、静岡市立高校、国土交通省静岡河川事務所と協力し、静岡市立高校科学探究科の1年生を対象として、安倍川総合土砂管理の出前講座を実施しました。

本出前講座は、静岡市立高校のフィールドワーク（課外授業）の一環として、静岡市立高校からの要請により毎年実施しています。

静岡市内を流れる安倍川の総合的な土砂管理をテーマに、大谷崩れ付近の流出抑制については、国土交通省静岡河川事務所が、沿岸域における海浜の維持・

促進については、静岡土木事務所がそれぞれ担当し、当事務所は、三保松原や静岡市中島浄化センター付近で海岸浸食やその対策工法について講義しました。

講義は屋外でしたが、生徒たちは熱心にメモをとり、説明終了後も私たちに漂砂について詳細な質問をするなど、前向きな姿勢が感じられました。

また、事前にホームルームを活用して「静岡どぼくらぶ」の資料映像を見てもらうなど、静岡県の土木事業への理解、啓蒙も合わせて実施しました。来年度も講義を要請されており、今後も高校生に分かりやすい説明をこころがけます。



三保松原での説明



静岡海岸防潮堤での説明